

2024 年 4 月 23 日作成 Ver.1.3

《情報公開文書》

新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)感染後に出現する抗体が認識する
抗原タンパク質に関する研究

研究の概要

【背景】

新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）感染では重症化する原因が様々報告されています。この中には、自分自身のタンパク質に対する過剰な免疫反応（自己免疫反応）が重症化に關与する報告があります。

【目的】

本研究では、新型コロナウイルス感染後に過剰な自己免疫反応が起きる原因となるタンパク質（以下、自己抗原）を特定します。

【意義】

重症化につながる自己免疫反応を起こす自己抗原が明らかになることで、今後も周期的な流行が予想される新型コロナウイルス感染症の予防・治療研究に重要な情報が得られる可能性があります。

【方法】

本研究は前研究（「新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）感染後に出現する抗体が認識するウイルス抗原に関する研究」（長崎大学病院臨床研究倫理委員会許可番号 20051815））で採取した新型コロナウイルス感染症患者の血清検体の質量分析結果をもとに新たにヒトタンパク質データベースと照合し、自己抗原を網羅的に解析します。

対象となる患者さん

新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)を含むコロナウイルス感染症の患者さんで、2020 年 1 月 1 日以降に上記の前研究に参加した方を対象とします。

研究に用いる情報

●研究に用いる情報

下記の情報を診療録より収集します。

性別、年齢、喫煙歴、呼吸器系の基礎疾患、全身性の基礎疾患、症状（発熱、咽頭痛、鼻汁、咳嗽、消化器症状、嗅覚・味覚異常の有無）、消化器症状（発熱、意識障害、嘔気・嘔吐・腹痛・下痢・下血、出血症状）、SOFA スコア、APACHEII スコア（ICU 入室例）、WBC 分画、白血球数、血小板数）、CRP、胸水の有無、肺炎の有無

前研究で収集された血液試料の解析で得られた質量分析結果

本研究で利用する情報等について詳しい内容をお知りになりたい方は下記の「お問い合わせ先」までご連絡ください。

情報の利用開始予定日	
本研究は 2024 年 4 月 30 日より「研究に用いる試料・情報」を利用する予定です。	
あなたの試料・情報をこの研究に使われたくない方は下記の「問い合わせ先」までご連絡頂ければ対象者から外します。その場合もあなたの治療等に不利益になることはありません。 ご連絡のタイミングによっては対象者から外せない場合もあります。 あらかじめご了承ください。	
研究実施期間	
研究機関長の許可日～2026 年 3 月 31 日	
研究実施体制	
研究責任者	所属：長崎大学病院 薬剤部 氏名：大山 要 住所：長崎県長崎市坂本 1-7-1 電話：095（819）7245
試料・情報の管理責任者	長崎大学病院 病院長
問い合わせ先	
【研究の内容、情報等の利用停止の申し出について】 長崎大学病院薬剤部 大山 要 〒852-8501 長崎市坂本 1 丁目 7 番 1 号 電話：095（819）7245 FAX 095（819）7251	
【ご意見、苦情に関する相談窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く） 苦情相談窓口：医療相談室 095（819）7200 受付時間：月～金 8：30～17：00（祝・祭日を除く）	